

今年の入学式は三方体育館で、在校生や保護者も出席して行うことができました。新入生も在校生も、立派な態度でした。一年間どうかよろしくお願いいたします。

本日の学校長式辞と、新入生代表 水永翔耀（みずながとき）さんの誓いの言葉を紹介させていただきます。

（学校長式辞）

六十一名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。今日から、皆さんの成長する姿を、毎日近くで見て、直接、応援できることをとても喜んでいます。

みなさんは小学校時代にも、リーダーとして、よく頑張り、いろいろな力を身につけたり、たくさんのおすてきな思い出をつくったりしてこられたことと思います。この三方中学校でも、広く深く、いろいろな学習や体験をすることで、ますます体力や学力を向上させて、たくさんのおい思い出を作ってください。

本校の先生方は、何よりもまず、みなさんが安心して通えるホームづくりと学校づくりを進めていきます。心配なことや困ったことがあれば、必ず相談してください。担任の先生でも、保健室の先生でも、スクールカウンセラーの先生でも構いません。聞いていただくだけでも、少しは気が楽になると思います。

また、教科毎に変わる専門の先生方は、一時間一時間の授業をよく工夫して、皆さんの成長を、できるかぎりサポートしてまいります。「教室はまちがうところです。」わからないところは恥ずかしがらずに尋ねてください。その間違いや質問がみんなの宝になります。

みなさんは心も体も頭も、今が一番伸びる時期です。林修先生はいつも「いつやるの？今でしょ。」と言っておられます。

睡眠時間を7時間以上確保して、今しかできないこと、今やったほうが良いことの順番をよく考えて、これからの3年間で、たくさん伸びて行ってほしいと思います。

自分の夢や目標を定めて、それに向かって、こつこつと努力を積み重ね、支えて下さる家族や周りの人々への感謝を忘れず、すくすくと成長して行ってほしいと思います。友達同士では、お互いの夢と努力を認め合い、励まし合って行ってほしいと思います。みなさん一人一人にとっても期待しています。

さて、保護者の皆様、お子様のご入学、誠にありがとうございます。心配なことがございましたら、遠慮なくご相談ください。いつもお子様を真ん中において、ご家庭と学校とが、地域の皆様にも助けていただきながら、スクラムを組んで、子供達を支えてまいりたいと存じます。それでは、本日ご入学された六十一名の生徒一人一人が、そしてこの三方中学校が着実に前進していくことをお約束しまして、式辞といたします。

（新入生代表 水永翔耀さん・誓いの言葉）

寒かった冬も終わりを迎え、あたたかな日差しがふりそそぐ春になりました。

本日、私たちは歴史と伝統のある、この三方中学校の一員となりました。

今私たちは、これから始まる中学校生活への期待に胸を膨らませています。

今年の一月に行われた中学校見学会では、二年生の先輩方が、中学校生活についてわかりやすく教えてくださいました。

また、楽しいレクレーションを通して交流できたことで抱えていた不安もなくなり、中学校へ行くのが楽しみになりました。

中学校へ入学すると、授業が教科の先生の授業になり、テストや宿題も小学校より難しくなると聞いています。

先生の話をお聞きしつつ、新しく出会う仲間たちと学び合いながら、自分の考えを表現する力や問題を解決する力を身に付けていきたいです。

また、部活動では、目標に向かって精一杯取り組み、先輩や仲間と喜びや達成感を共有したいです。

今私たちは、中学校生活へのスタートラインに立ったばかりです。

新しい環境での新しい生活が始まりますが、何事も前向きに乗り越えていきます。

そして、仲間とともに支え合いながら、安心感と充実感に満ちた学校生活を目指します。

先生方、先輩方には、様々な面でお世話になると思いますが、

どうぞよろしく願いいたします。

これからの三年間でいろいろなことを学び、経験し、

刻々と変化していく未来を切り開いていけるような人間になるために

努力することを決意し、誓いの言葉といたします。

